

令和7年度 第2回北杜市中学校部活動地域移行協議会 会議録

1. 会 議 名 令和7年度 第2回北杜市中学校部活動地域移行協議会
2. 開 催 日 時 令和7年11月17日(月) 午前10時～午前11時43分
3. 開 催 場 所 白州総合支所 2階 会議室
4. 出 席 者 (敬称略)
【委員】渡邊 史、新海和哉、飯田忠子、山田輝夫、浅川栄司、
秋山俊哉、仁科浩一、溝口奈緒美、加藤 寿、矢崎茂男
【市役所】教育長：清水徳生
【事務局】生涯学習課長：田丸敬一
教育総務課長：鷹左右 紀
教育総務課指導主事：矢ヶ崎 憲
生涯学習課社会体育担当リーダー：清水賢一
部活動地域移行コーディネーター：中山聡子

5. 欠 席 委 員 浅川幸彦、小林新吾、藤波靖幸、堀内正基

6. 公開・非公開の別 公開

7. 傍 聴 人 2名

8. 議 題

- (1) 北杜市部活動地域移行に関する地域クラブ活動方針(素案)について
- (2) 実証事業の実施について
- (3) その他

9. 審 議 内 容

開会

1. 会長あいさつ
2. 経過
3. 協議事項
 - (1) 北杜市部活動地域移行に関する地域クラブ活動方針(素案)について
 - (2) 実証事業の実施について
 - (3) その他

【北杜市中学校部活動地域移行協議会設置要綱第6条第2項の規定により、飯田会長が議長となる】

経過

(議長) これまでの経過について事務局から説明を求める。

(事務局) 資料に基づき説明

議事(1) 北杜市部活動地域移行に関する地域クラブ活動方針(素案)について

(議長) 協議事項(1) 北杜市部活動地域移行に関する地域クラブ活動方針(素案)について事務局から説明を求める。

(事務局) 資料に基づき説明

(議長) 何か質問、意見等あるか。

(委員) 経過に関して、専門部会の開催期日と構成メンバー、各部会の参加状況について説明いただきたい。

(事務局) スポーツ部会は、スポーツ推進委員協議会、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ指導者協議会の各団体から推薦をいただいた2～3名、体育主任、文化芸術部会は、音楽主任代表者3名、文化協会、音楽関係者、さらに両部会とも、学校関係者(校長会・教頭会)、青少年育成コーディネーターをお願いしている。スポーツ部会は、8月27日と10月9日、文化芸術部会は、8月4日と10月10日に開催。出席できない場合は、後日説明や意見を伺う機会を設けた。

(委員) 6ページ③について、どんな地域クラブを設置するか伺いたい。また、7ページ①について指導者登録は、どのような形で進めるのか。

(事務局) 地域クラブについては、まだ具体的に決まっていはいない。国のガイドラインの改訂版が12月に出るので、それに沿って考える。指導者登録は、県の登録制度や講習制度を参考に考える。

(委員) 日本PTAの関東ブロック大会の部活動地域展開の部会に参加した。昭和町のカメラリア、長野県日大ラボ株式会社、下伊那エンジョイスクエア実行委員会の実践発表を聞いた。民間や地域の会社、NPOとの連携についてどう考えているか。金銭面の管理はどうなるのか教えてほしい。

(事務局) 民間との連携はスポーツ協会、文化協会等が、将来的には考えられる。金銭については、国も苦慮しているところ。12月のガイドラインを参考にしたい。公費と受益者負担のバランスが難しい。

(委員) 6ページ(2) 地域クラブの設置の見通しを教えてほしい。野球部、サッカー部等合同チームで大会に出場している実態がある。現場としては、できるだけ早く、合同チームが地域クラブとして大会に参加できるようになることが望まれる。また、6ページ②兼職兼業はどのような形で行われるのか。

(事務局) 事務局案としては、県のロードマップに沿って、令和8年度中に一つ以上の地域クラブの実施を目指していきたい。兼職兼業については現在調査中であり、具体的なアンケート等は、今年度末あるいは来年度初頭以降になる見通し。働き方改革も考慮しながら進めたい。

- (委員) 地域がどういう形で子どもたちを受け入れるか、その組織をどう作るかという考え方が必要。中学校に今ある部活動と同じ活動が地域クラブでそのままできるわけではない。中学生が自主的に土日の活動を選んで活動できるようにしてほしい。地域クラブには、きちんとしたルールが必要。北杜市と北杜市の教育委員会が中心になって一つの組織を考えたのは大きなこと。次の段階に進めてほしい。
- (事務局) 中学校の部活動単体（の移行）は考えていない。掛川市では、エアロビクスの地域クラブに小学生から高校生までが参加していることから、生涯学習のイメージ。国からも競技性や成果に偏重しないことが求められている。今年度中に、素案をベースに金銭面や指導者の育成も含め検討していきたい。合同チーム等の現状もあるので、地域連携も引き続き進めていきたい。
- (委員) 北杜市としての方向性を示すことが、新しい地域クラブ（の創設）につながる。北杜市なりの指針の作成をお願いしたい。7ページの指導者の確保について、北杜市の会社の在勤者や北杜市在住の教員、市の職員についても指導者に入れるような表現にできないか。また、指導に入っていたきたい。
- (事務局) 指導者の登録は来年になるだろう。各団体の意見も伺い、検討していきたい。
- (委員) 小中体連の事務局。選手権までは合同チーム、総体は単独チームになるケースがある。子どもたちは、数を常に意識しながら活動している。果たしてそれが豊かなスポーツの環境なのか。国が提唱してきた地域クラブの理念は豊かなスポーツ環境をとということ、今回、市が主体となって地域クラブが設立され、その中に従来学校だけが担ってきた部活動が入るのは意味のあること。持続可能な活動になってくれればよいと考える。安心安全であること、協議会で決めた理念が共有されることが大事。小中体連の大会には現在3つの地域クラブ（都留のソフトテニス、中央市の男子バレーボール、甲州市のラグビー）が参加している。
- (事務局) 子どもたちに豊かなスポーツの環境をとということを考え、丁寧に話を進めていきたい。

議事（2）実証事業の実施について

- (議長) 協議事項（2）実証事業の実施について事務局から説明を求める。
- (事務局) 資料に基づき説明。
- (議長) 何か質問、意見等あるか。
- (委員) 実証事業は、進めていただきたい。指導者は課題になるところ。教員の働き方改革についてもありがたいこと。部活動の地域展開がどのように進んでいるのかをぜひ周知していただきたい。
- (委員) バドミントンは、現在北杜市の部活動にないもの。多くの子どもたちの希望をかなえることになりうる。
- (事務局) 部活動の地域移行については、引き続きホームページに掲載して、PRしていきたい。実証事業については、アンケート結果をもとに成果の振り返りをしっかり行いたい。

- (委 員) チラシについて、誤解のないような説明を入れてほしい。
- (事務局) 実証事業の趣旨については、チラシに入れる。指導者に苦慮しているところで、参加費も含め検討していく。
- (委 員) バドミントン教室はとても良い。文化系の実証事業の予定はあるのか。
- (事務局) 今年度はスポーツだけ。文化については、来年度以降検討していく。
- (委 員) 文化的なものは、すぐにできない難しさがあるが、茶道などの伝統的な文化を引き継ぐことも考えに入れていただきたい。今回の実証事業の時間について、寒いのでもう少し終わりを早くできないか。
- (事務局) 開催時間について検討する。文化系については、今後文化協会の協力もいただきたい。
- (委 員) 実証事業はよいこと。チラシは、紙で配布してほしい。
- (委 員) 勝利至上主義でなく、子どもにとって真に有益な地域クラブを立ち上げることが使命だということを改めて感じた。
- (議 長) 拍手をもって、賛同いただきたい。

議事(3) その他

- (事務局) 第3回協議会までに本日の結果を専門部会にフィードバックする。第3回協議会は、2月の下旬から3月上旬に開催予定。また、各団体の活動で部活動の地域移行について説明の希望があれば、生涯学習課に連絡をいただきたい。
- (教育長) 生徒の実態を見る中で、このような提案になった。地域の子どもたちは、地域総がかりで健全に育てるということが前提になっての今回の提案になっている。地域の方々の貴重な意見をいただいて、より充実したものになることを確信した。
- (委 員) 教職員の働き方改革が地域移行のきっかけにはなったが、子どもの健全育成を第一に考えるべき。大人の事情ではなく、子どもたちのことを第一に考えた取組ができるようお願いしたい。
- (委 員) ホームページのどこにあるのかわかりにくい。QRコード等の工夫をお願いしたい。専門部会に参加できない委員の勤務先に、派遣申請を出せないか。
- (事務局) ホームページについては検討したい。専門部会に参加できない場合は、別の日程でも意見を聞いたり説明したりできるので、声をかけてほしい。
- (委 員) 実証事業の会場は、明野、須玉はないのか。
- (事務局) 会場の広さの都合もあるが、検討する。
- (議 長) 他に何か質問、意見等あるか。
以上で予定されていた協議事項を終えたため、事務局に進行をお返りする。

閉会 (午前11時43分)